

第4学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

令和3年6月12日（土）3時間目

4年1組

児童数 27名

授業者 藤岡 美代子

- 1 主題名 「きちんとした生活」（内容項目：節度、節制 A 主として自分自身に関すること）
- 2 資料名 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」（東京書籍 あたらしい どうとく）
- 3 ねらい よく考えて、自分にできることをしようとする態度を育てる。
- 4 授業の流れ

	◆学習活動（○主な発問 ・予想される児童の反応）	・指導上の留意点 ☆評価
導入	<p>◆わらいについて考える。</p> <p>○どんなときに笑いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しいとき。 ・嬉しいとき。 ・みんなが笑ってるとき。 ・困ったとき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・笑いにも色々な種類があることを思い起こさせる。
展開	<p>◆「いっしょになって、わらっちゃだめだ」を読んで話し合う。</p> <p>○ゆうじ君に対して、「サル。」「サル。」という声が続いているときの「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわいそうだな。やめろよ。 ・助けたい。でもみんなにどう思われるか心配。 <p>◎「ぼく」が黙って教室を出ていったのは、どんなことを考えたからでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくは一緒になってからかうのはいやだ。 ・言うことはできないけれどおかしいということを実感で表したい。 <p>○ゆうじ君を「サル。」とよぶ声が聞かれなくなって、「ぼく」はどんなことを考えているでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなと同じ行動を取らなくてよかった。 <p>◆今までの自分について振り返る。</p> <p>○あなたは、日々の生活の中でどうしたらよいかを、自分でよく考えて行動していますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動しています。宿題をまず終わらせて、遊びに行くようにしています。 ・行動できていないときがあります。授業中に周りにつられて話をしてしまうことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうじ君に対する同情とともに、何とかしたいという気持ちがあることを押さえる。 ・自分にできることを実践するという考え方の大切さに気づくようにする。 ☆「ぼく」の行動の理由を考えることで、自分にできることを実践するという考え方の大切さを考えることができたか。 ・自分でよく考えて行動しているか、逆に周りの人に流されていないかどうかをしっかりと見つめるようにする。
終末	<p>◆教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よく考えて、自分にできることから行動に移すことの大切さを話す。

第4学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

令和3年6月12日（土）3時間目

4年2組

児童数 27名

授業者 後藤 貴也

- 1 主題名 「きちんとした生活」（内容項目：節度、節制 A 主として自分自身に関すること）
- 2 資料名 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」（東京書籍 あたらしい どうとく）
- 3 ねらい よく考えて、自分にできることをしようとする態度を育てる。
- 4 授業の流れ

	◆学習活動（○主な発問 ・予想される児童の反応）	・指導上の留意点 ☆評価
導入	<p>◆きちんとした生活について考える。</p> <p>○きちんとした生活とはどんなことでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規則正しい生活すること。 ・やることはしっかりやる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいについて考えられるよう方向付ける。
展開	<p>◆「いっしょになって、わらっちゃだめだ」を読んで話し合う。</p> <p>○ゆうじ君に対して、「サル。」「サル。」という声が続いているときの「ぼく」は、どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわいそうだな。 ・なんでそんなこと言うのだろう。 ・気分が悪くなるな。 <p>◎「ぼく」が黙って教室を出ていったのは、どんなことを考えたからでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなと同じようにしてはいけない。 ・いっしょになって言うてはだめだ。 <p>○ゆうじ君を「サル。」とよぶ声が聞かれなくなって、「ぼく」はどんなことを考えているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなと同じ行動を取らなくてよかった。 ・助けてあげることができたのかな。 <p>◆今までの自分について振り返る。</p> <p>○あなたは、日々の生活の中でどうしたらよいかを、自分でよく考えて行動していますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しています。自分の考えを大切に行動しています。 ・していません。これからは考えて行動したいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうじ君に対する同情とともに、何とかしたいという気持ちがあることを押さえる。 ・自分にできることを実践するという考え方の大切さに気づくようにする。 ☆「ぼく」の行動の理由を考えることで、自分にできることを実践するという考え方の大切さを考えることができたか。 ・自分でよく考えて行動しているか、逆に周りの人に流されていないかどうかをしっかりと見つめるようにする。
終末	<p>◆教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よく考えて、自分にできることから行動に移すことの大切さを話す。

第4学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

令和3年6月12日（土）3時間目

4年3組

児童数 27名

授業者 久保田 巧

- 1 主題名 「きちんとした生活」（内容項目：節度、節制 A 主として自分自身に関すること）
- 2 資料名 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」（東京書籍 あたらしい どうとく）
- 3 ねらい よく考えて、自分にできることをしようとする態度を育てる。
- 4 授業の流れ

	◆学習活動（○主な発問 ・予想される児童の反応）	・指導上の留意点 ☆評価
導入	<p>◆周りの考えに流されてしまった経験について考える。</p> <p>○周りの人の考えや行動に流されてしまったことがありますか。なぜ流されてしまうのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見にあまり自信がないから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にでもある経験であることを押さえた上でそれを乗り越える必要があることを投げ掛ける。
展開	<p>◆「いっしょになって、わらっちゃだめだ」を読んで話し合う。</p> <p>○ゆうじ君に対して、「サル。」「サル。」という声が続いているときの「ぼく」は、どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわいそうだな。やめろよ。 <p>◎「ぼく」が黙って教室を出ていったのは、どんなことを考えたからでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何とかしたい。自分にできることをしよう。 ・いっしょになって言うてはだめだ。 <p>○ゆうじ君を「サル。」とよぶ声が聞かれなくなって、「ぼく」はどんなことを考えているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなと同じ行動を取らなくてよかった。 <p>◆今までの自分について振り返る。</p> <p>○あなたは、日々の生活の中でどうしたらよいかを、自分でよく考えて行動していますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうじ君に対する同情とともに、何とかしたいという気持ちがあることを押さえる。 ・自分にできることを実践するという考え方の大切さに気づくようにする。 ☆「ぼく」の行動の理由を考えることで、自分にできることを実践するという考え方の大切さを考えることができたか。 ・自分でよく考えて行動しているか、逆に周りの人に流されていないかどうかをしっかりと見つめるようにする。
終末	<p>◆教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よく考えて、自分にできることから行動に移すことの大切さを話す。

